

電通イージス・ネットワークによるライフスタイル調査

個人情報の取扱いについて

施行日: 2018年4月10日

電通イージス・ネットワーク及び当社グループ・ネットワーク各社（以下「当社」という）は、グローバルにデジタル・メディアを取り扱う広告会社です。主なビジネスとしては、印刷物、郵便物、Eメール、ウェブサイトなどを通じたクライアントのマーケティング・コミュニケーションの様々な課題への解決策の提供を行っております。そのため、個人情報はとても重要だと考えております。

ここでいう個人情報とは、当社が調査（ライフスタイル調査やその後のフォローアップ調査）より取得する個人データを指しています。

ここでいう調査とは、クライアントの商品やサービスの購買対象であるとされる個人の趣味や嗜好を識別理解するための消費者調査を指しています。調査にご協力いただくということは、世界的に有名なブランドに影響を持つことでもあります。

こちらには以下の基本的事項が含まれています：

- 個人データの取扱い
- 個人データを取扱うための法令遵守
- 個人データの取得方法
- 当社で取扱う個人データの種類
- 個人データを閲覧できる人物
- 個人データの保存期間
- 個人データの保護について
- 個人データと人権
- 連絡先

補足として「個人データ」「プロセッシング」、その他の用語についてご説明します。

1. 個人データの取扱い

当社は、ライフスタイル調査によって得た個人データにもとづいてクライアントのマーケティング活動のターゲティングに使うことを一切行っておりません。

当社がライフスタイル調査によって取得する個人データは、マーケティングや広告に対して個人がどのような反応を示すか識別理解する調査としてのみ取り扱われます。それぞれの個人データは、当社がクライアントに代わって、どのような個人に向けてマーケティングや広告活動をするかを判断する材料となります。そのため、当社ではセクション4に記されているように、クライアントに代わって個人の興味／関心や嗜好を識別分類するために個人データを取扱います。

当社は、クライアントに代わって個人を識別分類し、最も適切なマーケティング活動を行うため、個人データを取得します。その活動には、「プロファイリング」もまた含まれます。（詳しくは、プロファイリングと人権のセクショ

Legally Privileged and Confidential

ンをご参照ください)。先に記しているように調査対象となった個人を識別し、個人のターゲティングを行うことはありません。

2. 個人データを取扱うための法令遵守

個人情報保護法では、合法的な行為である場合、個人データのプロセッシングを認めています。当社は、セクション 1 で記しているように、クライアントがターゲットとする個人の行動を識別分類する調査目的として個人データを取得します。それにより趣向、権利、自由が脅かされる目的に用いられることはありません。

3. 個人データの取得方法

当社はマーケティング調査会社に調査を委託しています。個人データはこうした複数の外部機関に登録されることとなります。

4. 当社で取扱う個人データの種類

マーケティング調査会社に回答ご協力いただいた後に、当社に内容が提供されます。当社での調査回答分析の効率化のため、それぞれの回答は不規則な数字と文字配列コードにリンクされます。このコード番号は、ご協力いただいた個人それぞれにもマーケティング調査会社から提供されます。

当社がマーケティング調査会社から個人の名前やメールアドレス、連絡先を受け取ることはなく、マーケティング調査会社から受け取るデータからこうした一切の個人が特定可能な情報が削除された後に当社に提供されます。

調査内容には個人の意見、興味／関心、趣味、もしくは既に購入済の商品に対する考え方、年齢、職業、収入、ライフスタイル、各種メディアの活用態度、マーケティングや広告について、また多様な人間性を理解するためのさまざまな質問が用意されております。

合法的な範囲で性的な趣向、信仰、人種や民族的な事柄を質問する調査内容が含まれることもあります。こうした質問への回答の有無は、それぞれ個人でご判断していただけます。当社はこの情報をマーケティングや広告活動での特定個人のターゲティングに使用することはありません。

クッキー

調査にご協力いただく際、ブラウザにクッキーが設定されることがあります。また、オンライン調査にご協力いただく際にマーケティング調査会社からこの設定を依頼されることがあります。クッキーには識別コードが記録され、その他のデバイスの例えばウェブサイトの閲覧履歴を記録するクッキーとも同期することが可能となります。このことにより、その他の個人を識別することができるようになりますが、先に記しているように、当社ではこうしたデータを調査目的のみで取得し、マーケティングや広告活動でこの情報を基にした特定個人のターゲティングに使用することはありません。

プロファイリング

個人データには、それをデータ処理し、趣味や嗜好、興味／関心、行動について分析・理解するための、「プロファイリング」が含まれます。これによって特定のグループと類似する趣味、嗜好、興味／関心、行動をとる個人へのターゲティング方法を分析することが可能となります。

当社は、クライアントのマーケティング活動において特定の個人を識別するためにプロファイリングを行うことはありません。またプロファイリングの結果によりターゲットされた広告を受け取ることはありません。個人データは、

Legally Privileged and Confidential

クライアントが訴求したい個人に、いつ、どこで、どのようにマーケティング活動をすべきかを理解するために取得しております。以下のセクション5にあるプロファイリングをあわせてご参照ください。

5. 個人データを閲覧できる人物

セクション4に記されている個人データ分析の多くは、調査回答の集計（「調査結果」）であり、個人の回答ではありません。当社のスタッフは、クライアントに提案する顧客分析レポートやメディアプランとして、個人データではなく調査結果にアクセスし、調査結果をクライアントに共有します。

当社は、(i)当社内で最少人数の関係者、(ii)迅速な分析を可能にするクロス集計表ソフトウェアを提供する第三者機関、(iii)特定の調査内容の依頼者である当社のクライアント、にのみ個人の調査回答内容を提供しております。

6. 個人データの保存期間

当社が取得する個人データは、セクション2で記している法律に基づいた期間保存します。満期後は安全な方法で廃棄します。

7. 個人データの保護について

当社では、合法的な範囲で必要最小限の個人データのみを取得し、必要最小限の閲覧者にのみ情報開示するよう厳正な管理の下で安全管理措置を取り入れています。また、これらの情報が調査協力者である個人へのマーケティング活動を目的として取扱われることがないよう確認を怠りません。

当社は個人データ保護のために、取扱いの規則、手順、管理システムをそれぞれ設けています。当社のグローバル・インフォメーション・セキュリティ・プログラムはISO27001/2に基づいた国内業界最高水準のものであり、セキュリティ向上のため継続的に見直しを行いながら、是正、改善に努めます。あわせて、ログインや閲覧記録や情報漏洩の可能性を含めた個人データがさらされるリスク、様々な事象に備えた対応計画、事象の監査・特定・検証、セキュリティ情報の収集や報告に取り組んでまいります。

8. 個人データと人権

欧州経済領域出身者には以下の人権が適応されます（一部例外を含む）：

- 回答者個人の状況の変化に照らして、プロファイリングを含む個人データ取扱いに対する異議申し立てがおこる際、いかなる時点でも該当するデータの取扱いを停止いたします。ただし継続的な取り扱いが法的に合法とみなされた場合を除きます；

Legally Privileged and Confidential

- 回答者本人から当社が保有する個人データへのアクセスを要求された際、該当するデータの必要性の説明、その詳細と保有するデータのコピーをあわせて開示いたします。
- 個人データの削除要請；
- 当社保有の個人データに誤りがある場合における、内容の修正や更新の要請；
- 個人データ取扱いへの異議申し立てがある際、引き続き当社がデータを保有するものの、要請が棄却されるまで業務上、取扱うことはありません；
- 当社が取扱う個人データに対しては、各国の個人データ保護機関に対して異議申し立ていただけます。イギリスであれば [UK Information Commissioner's Office](#) となります。

セクション 4 でも記しているように、当社が取扱う個人データは必要最小限のものです。上記の人権主張をされる際は、当社の調査回答規約に基づいた追加情報の提示をお願いした上で対応を進めてまいります。

欧州経済領域出身の方が上記を施行される際は、当社までご連絡をください。当社の連絡先はセクション 10 に記されています。法律に基づいて要請内容を検討し、ご回答させていただきます。

9. ヨーロッパから（及び、ヨーロッパへの）の個人データの移動

個人データは各国のサーバーに保管されており、分析を目的として欧州経済領域外に持ち出されることがあります。また、欧州経済領域外のグループ会社やクライアントが、リサーチ内容や情報を閲覧できるように持ち出すこともあります。

このような際は、EU の個人データ保護法が適応されるように手続きを行います。必要であればこの手続きには、法に定められたデータ保護を採用している、もしくは欧州委員会と法的規約を結んでいる第三者が含まれることもあります。当社では、合法的なデータ提供と移行を進めるため、欧州経済領域外のグループ会社との間で法律に基づいた契約合意を行っております。

10. 連絡先

こちらに記している個人データのプロセッシングについては、当社がデータ・コントローラーとなります。ご質問やセクション 10 に記されているような異議申し立てをされる際は、当社の Data Protection Officer までご連絡ください：

住所: Data Protection Officer, Dentsu Aegis Network, Regent's Place, 10 Triton Street, London, NW1 3BF

電話: (+44) (0) 207 070 7700

11. 内容の改定について

当社では、状況によってこちらの内容を改定することがあります。改定する際は、**電通イージス・ネットワーク**のウェブサイト上にてお知らせします。定期的に改定の有無を確認いただけますと幸いです。

補足情報

こちらでは使用用語のご説明をしています。

「**コントローラー**」 - 目的にそって個人データを取扱う権限と責任を負う個人、もしくは組織

Legally Privileged and Confidential

「**欧州経済領域**」 - EU加盟の28か国とアイスランド、リヒテンシュタイン公国、ノルウェー

「**個人データ**」 - 個人を特定することが可能、もしくは関連する情報

「**プロセッシング**」 - 個人データの取扱いに関するデータ収集、保存、開示、削除など

「**プロファイリング**」 - 分析、職場での行動予測、信頼性、経済状況、趣味、嗜好、態度、場所や動きなど、個人を識別するための個人データに加工処理をほどこすこと

「**移動**」 - 個人データを欧州経済領域外に設置されている装置への移動を含む圏外への持出し、もしくは欧州経済領域外からのアクセスの許可